

平成18年10月30日発行



滋賀県医師連盟  
委員長 浅野 定弘

発行所

滋賀県医師連盟

大津市におの浜4丁目4番1号

TEL 077-524-1273

FAX 077-525-2650

## 今こそ行動を一医政活動の必要性一

小泉政権の財政主導による医療制度改革が医療費抑制の政策を強力に押し進めてきたことは、産科、小児科、麻酔科等の医師の減少や偏在を誘引し、病院勤務医の過重労働に繋がっていると考えられます。さらに療養病床の再編問題もあわせて、医療提供体制は危機的な状況にあります。

このような現況を広く国民に説明すると同時に、我々医師は一致団結して充実した地域医療を確保するために、国政に意見を反映すべく、医政活動を活発に行う必要があります。そのためには日本医師連盟と並行して、より実践的に政策を立案する国会議員に直接我々の医療に対する考え方を主張してゆかなければなりません。今こそ行動を起こさなければ、明日の医療はないと言っても過言ではないと思います。

皆様方には、なお一層の医師連盟活動に対するご支援、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

### 平成18年度上半期の主な活動報告

- 4/18 (火) 日本医師連盟執行委員会 浅野・細田執行委員出席 (日本医師会館)
- 5/18 (木) 滋賀県医師連盟代表者会開催 (滋賀県医師会館)
- 8/22 (火) 日本医師連盟執行委員会 浅野・細田執行委員出席 (日本医師会館)
- 9/7 (木) 林久美子参議院議員との医政懇談会開催 (滋賀県医師会館)
- 9/9 (土) 山下英利参議院議員との医政懇談会開催 (ホテルニューオウミ)

皆様からのご意見や医政活動に関する  
ご提言をお寄せください